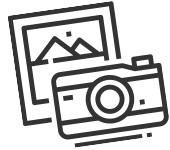


リトリート
よくばり
ツアーアイ

一日目～養老渓谷
二日目～成田山新勝寺＆東国三社巡り

養老渓谷
滝めぐり
コース

1st DAY



START

自宅を出発



小沢又駐車場

〒298-0278 千葉県夷隅郡
大多喜町小沢又368

10:00

小沢又駐車場に到着（有料500円）
⇒ 水月寺 ⇒ 小沢又の滝 ⇒ 遊歩道
(滝巡り) ⇒ 昇龍の滝 ⇒ 見返りの滝
⇒ 萬代の滝 ⇒ 千代の滝 ⇒ 粟又の滝
(『YAMANEKO』でジェラート ⇒
嵯峨和 ⇒ 道路 ⇒ 展望台 ⇒ 駐車場へ



車で10分



養老渓谷 嵯峨和

〒298-0267 千葉県
夷隅郡大多喜町葛藤20番地



12:30

養老渓谷 嵯峨和で黒湯温泉 & 昼食

車で5分



山の駅 喜楽里

〒298-0265 千葉県夷隅郡大
多喜町小田代 148-24



14:00

山の駅 喜楽里でお土産探し

14:45

喜楽里を出発

車で2時間30分



MARBLE B&B

〒314-0031 茨城県鹿嶋市宮中
92-6

17:30

宿泊先 『MARBLE B&B』 へ (宿泊費7,500円ほど)





2nd DAY



START

8:00

宿泊先を出発

車で5分



鹿島神宮

〒314-0031 茨城県鹿嶋市
宮中2306-1



9:30

鹿島神宮に到着

本殿 ⇒ 石の間 ⇒ 幣殿 ⇒ 拝殿 ⇒ 奥山道をまっすぐ進む ⇒
奥宮 ⇒ 御手洗池で靈水お水取り ⇒ 奥宮の前を御手洗池と
反対方向へ進む ⇒ 要石
御朱印は本宮と奥宮にて

車で25分



息栖神社

〒314-0133 茨城県神栖市
息栖2882



11:00

息栖神社に到着

大鳥居両側の忍潮井（息栖神社の主神・岐神（くなどのかみ）
⇒ 大きめの鳥居の根元に男瓶と女瓶 ⇒ 手水舎奥に湧水あり ⇒
樹齢1000年夫婦杉と呼ばれる御神木 ⇒ おがたまの木
御朱印は境内の社務所にて

車で30分



香取神宮 一の鳥居（津宮鳥居）

〒287-0011 千葉県香取市津宮

香取神宮

〒287-0017 千葉県香取市
香取1697

香取神宮に到着

一の鳥居『津宮浜鳥居』 ⇒ 第一駐車場に車を停めて『野の花庵』にて昼食 ⇒ 表参道を通り、途中を左側急な上り坂を登つて奥宮へ ⇒ 旧参道の酒店前を通って右側、要石 ⇒ 朱色の『総門』へ ⇒ 楼門（重要文化財） ⇒ 社殿 ⇒ 樹齢1000年の大杉 ⇒ 三本杉 ⇒ 表参道、商店街を通って駐車場へ
御朱印は拜殿を正面にして右側にある授与所にて

車で30分



成田山新勝寺

〒286-0023 千葉県成田市成田1





2nd DAY



14:00

成田山新勝寺に到着



総門 ⇒ 手水舎 ⇒ 仁王門 ⇒ 香閣 ⇒ 大本堂 ⇒ 大本堂回廊裏手の裏仏（大日如来像） ⇒ 出世稻荷 ⇒ 大本堂左手奥・釈迦堂 ⇒ 釈迦堂右手奥の階段を登り額堂へ ⇒ 光明堂 ⇒ 醫王殿（いおうでん） ⇒ 平和大塔 ⇒ 表参道にて休憩、お土産探し



17:00

駐車場に戻り、帰路に着く



香取神宮

御祭神

経津主大神(ふつねしのおおかみ)
又の名 伊波比主大神(いわいねしのおおかみ)

香取神宮は、初代神武天皇の御代に創建されたと云われています。
経津主大神は、はるか昔 天照大神の命により、武甕槌大神(たけみかづちの
おおかみ)鹿島神宮の神と共に出雲へ派遣され見事交渉を成功させることができました。二神は、大國主神から自らが最も大切としていた広鉾を授かり、日本の国を平定して天照大神の元へ復命されたのです。

由緒
御神徳

この由緒からも、国家鎮護の神として皇室からの御崇敬が最も篤く、特に『神宮』の御称号(明治以前は、伊勢・香取・鹿島のみ)を以て奉祀されています。
奈良の春日大社、宮城の鹽竈神社を始めとして香取大神を御祭神とする神社は多く、関東を中心に約400社ある香取神社も経津主大神を御祭神としています。

主な年中祭事・神事

歳旦祭 元旦の早朝に行われ、今年の誓いを新たにする 1月1日
祈年祭 春に先立ち五穀豊穣を祈る大祭 2月17日
香取護国神社(春季・秋季)大祭 春:3月彼岸の入り
香取郡市内の英靈をお慰めする祭典 秋:9月彼岸の明け
御田植祭(耕田、田植) 日本三大御田植祭の1つ 4月第1土曜日と翌日曜日
例祭 最も重要な祭儀 6年毎に勅使の参向がある大祭 4月14日
神幸祭 御神輿を中心として氏子等で行列を作る祭典 4月15日
大祓(夏越・年越) 上半期、下半期の罪穢を祓い清める儀式 6月30日・12月31日
神嘗奉祝祭並新飯神事祭 伊勢神宮の収穫祭にあたる日
新穀を神前にお供えして、豊作を感謝する大祭 11月23日
大饗祭 國土平定の後隨從の神々の軍功を労う祭儀 11月30日
賀詞祭 大饗祭の直会の祭儀(賀詞、内陣、団碁をまとめて暮三祭という) 12月1日
内陣神樂 古老の伝えより、本宮柱立て始める吉日 故の祭儀という 12月4日
団碁祭 比賣神の御慰労申上げ、神酒を奉らない唯一の祭儀 12月7日
天長祭 今上陛下のご生誕日。皇室國家の隆昌を祈る祭典 12月23日
除夜祭 年越の祭、これを以って年中の神事終わりとする 12月31日

香取神宮では、年間を通じて80以上の祭儀・祭典を執り行っています。

見どころ 其の2

拝殿 昭和15年国費を以つて造営、黒の漆塗りを基調とし極彩色を取り入れた装い
神楽殿(旧拝殿) 現拝殿を造営するにあたり、現在の場所へ移築した
御神木 この大杉は、樹齢1000年を越えると云われ 目通り約8m
三本杉 本殿の西に位置し、源頼義公の祈願により三又に分かれたと云う杉
黄門桜 徳川光圀公が参拝の折、御手植えされたと伝えられる桜

香取神宮商店会

① 亀甲堂 ☎0478-57-3131
自家製粉の手打ちそばと登録商標「亀落しだんご」をご賞味下さい。

② 梅乃家本店 ☎0478-57-3061
元祖・梅乃家本店は、現在まで四代続く参道一の老舗。名物、厄除け草団子はお客様の目の前でお作り致します。是非ご賞味ください。

③ 栄亀庵 ☎0478-57-3041
創業昭和元年、門前の老舗そば処。自然豊かな香取の社冷で打ったそばは格別です。参拝後一杯のそばには是非お立ち寄り下さい。

④ 談小屋 ☎0478-57-3041
世界有数のパワースポット香取神宮で強運を呼び開運グッズ天然石を!!悩みに応じた世界に一杯の不定休

⑤ 香取物産店 ☎0478-50-5001
朱の大鳥居に一番近く位置するおみやげ屋。昭和の空気を感じながら懐かしのひと時をお過ごしください。

⑥ アクセサリー・天然石 夢屋 ☎0478-50-5001
自家焙煎した豆で淹れる珈琲と昔ながらの手作り餅が自慢!もちろんごが看板。懐かしいレコードを聞きながらのプレスレットを御神水で浄化します。

⑦ 岩立本店 ☎0478-57-3048
わらび餅が自慢!最もちりやわらかな食感は地元の方にも愛されています。自家製にこだわり日持ちのする商品を取り揃えています。 定休 木曜日

⑧ UNO café(ウノカフェ) ☎0478-57-3581
世界有数のパワースポット香取神宮で強運を呼び開運グッズ天然石を!!悩みに応じた世界に一杯の不定休

⑨ 吉川屋本店 ☎0478-57-0250
縁起物・民芸品みやげにお漬物各種をそろえてあります。懐かしの一品、一味と再会できるかも! 定休 木曜日

⑩ 寒香亭 ☎0478-57-3211
創業明治25年。神宮の裏山の縁に囲まれた茶店。お団子が名物。ラーメン・おでんも人気です。ご参拝の際は是非お立ち寄り下さい。

お問合せ 香取神宮 TEL: 0478-57-3211
〒287-0017 香取市香取1697 MAIL: info@katori-jingu.or.jp
ホームページ|境内案内|にて表の地図が見られます→



